

科名 泌尿器科
 対象疾患名 尿路上皮癌
 プロトコール名 GC療法(d1-d7)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	...	7
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 10°-12°	↓						
2	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	30分かけて 10°-10°30'	↓						
3	点滴注	側管	ゲムシタビン 5%ブドウ糖液	1000mg/m ² 100mL	必ず30分で 10°30'-11°	↓						
4	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	12°-15°	↓						
5	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	15°-18°	↓						
6	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	18°-21°	↓						
7	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	21°-24° ヘパ止め可	↓						
8	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	10°-14° (シスプラチン終了まで) 残ハキ可		↓					
9	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート	0.75mg 235mg 9.9mg	30分かけて 10°30'-11°			↓				
10	点滴注	側管	シスプラチン 生理食塩液	70mg/m ² 500mL	180分かけて 11°-14°			↓				
11	点滴注	メイン	生理食塩液 ラシックス	500mL 20mg	14°-15°30' シスプラチン終了後交換			↓				
12	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	15°30'-17°			↓				
13	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	17°-20°			↓				
14	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	20°-0°			↓				
15	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	0°-4°				↓			
16	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	4°-8°				↓			
17	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	8°-12°				↓			
18	点滴注	側管	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	30分かけて 10°-10°30'			↓				
19	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	8°-12°					↓		
20	点滴注	側管	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	30分かけて 10°-10°30'					↓		
21	点滴注	メイン	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	30分かけて 10°-10°30'						↓	

★1クール=28日

～MEMO～

- ・催吐レベル4(90%以上)
 - ・day8以降は泌尿器02(2) GC療法(day8,15)と併用
- 〈ゲムシタビン〉
 ゲムシタビンは必ず30分で投与(副作用増強防止のため)
 禁忌:間質性肺炎、肺線維症のある患者、胸部への放射線療法との併用
 血管痛の対処方法:
- ①静脈炎・血管痛を予防するために以下のことを考慮し、点滴の針を刺す。
 - ・血流の良い太い血管をできるだけ使用する。
 - ・毎回、できるだけ穿刺部位を変える。
 - ・長く留置していた静脈、過去に静脈炎を起こした血管は避ける。
 - ②点滴中は、以下のことを考慮し、投与する。
 - ・点滴の入っている腕を予め加温し、血管を温めて広げ、血流を良くする。
 - ・メインの生理食塩水の投与量を増やし、より希釈しながら投与する。